
2
Chapter 2
"nanoka"
ADULT ONLY
恋ニ吹ク風

どうして兄妹は
好きになっちゃ
いけないのかなァ？

恋ニ吹ク風 2


わわっ
もう
お昼だァ
がばっ
お洗濯
しなきゃ…


あれから私は
学校が夏休みと
いう事もあり
お兄ちゃんと一緒に
暮らしています
『お兄ちゃんに
会いたい』
そう想いを
募らせていた頃が
嘘のように…
…うーす
あっ おはよう
お兄ちゃん
昼メシ
作ってんのか?
うん 卵が
あったから
目玉焼きをね



作ろ・
きゃっ!?
ビクッ
だ、だめだよ
こんなトコで…
いいだろ?
もじもじ
〜〜〜もう…
お兄ちゃんたら
かぁぁ
ひぁんっ
ビクッ
ヌルッ
おっ?
なんだよ、もう
濡れてるじゃん
…お兄ちゃんの
イジワル…っ



ぶるっ…
あっ
ふあ…っ
しっ…
締まる～
は…
入るよウ…ッ
あ～…っ



だいぶっ…七夏も
慣れてきたな…
うん…すごく
気持ちイイ…っ
——それに…
お兄ちゃんと一つに
なってると…
安心できるから…
…あっ
お兄ちゃん
ソコ…
いいっ…!
ほんとはずっと
このまま…

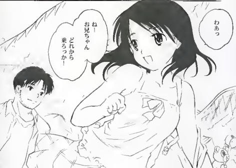


あ
あぁっ…
こ…こうか？
七夏…っ
うんっ…
そこ…
こすれて
いいよぅ…
きちゃう、
ずっ
パンッ
ずっ
きちゃうよ
お兄ちゃ…っ！
ずぷ
パンッ
…あ…っ
このまま…っ
パンッ


ずっとお兄ちゃんと
繋がったままで
いたいよぉ…っ
…うれしい…
お兄ちゃんが
トクントクンッて
私の中に
入ってきてるよ
あ…
はァ…ッ


…あれ？
じぶ じぶ
ぎゃあ～～っ
―おい この目玉焼き なんだかやけに 焦げてねーか？
…料理中に ちょっかい 出されて からだもん
しょぼり
やべっ
……
あ～～ その、あの なんだ…
今日は一緒に 遊園地に 行こう
なー
えっ…
ほんと？ お兄ちゃん
おう
男に二言は ねえぞ



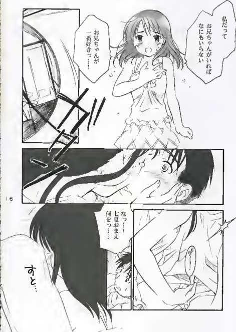
12




お兄ちゃん、あれ…
こないだ乗ったろ
あれも乗ったろ
……………
だーっ
しょーがねぇだろ！乗り物酔いすんだから
ぽん
ほら、あれ乗ろうな


ガタン
わぁ～っ
ほら、お兄ちゃんも景色見て…
ドキッ
わ、緊張しちゃうな…
…お、お兄ちゃん…何で今日ここに連れてきてくれたの？
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ


たまにはいいだろ
もうすぐ…七夏の夏休みも終わりだしな
いつまでもこのままじゃ…
それって…もう私と暮らせないってこと?
ポタッ
ポタッ
嫌だよ…
全て捨ててふたりでって…
…いっ…言ってた…
のに……っ


私だって
お兄ちゃんがいれば
なにもいらない
お兄ちゃんが
一番好きっ…！
なっ…！
七夏おまえ
何をっ……
ジー…
すと…


こうすれば、妹じゃなくて恋人として見てくれる？
ポロン
……！
おい…七夏-よせって…
よせって！
おい…っ！
ドキドキン
ちゅぷ…っ
ドキドキン
くっ…！
びくんびくん


んっ…!!
わっ！
七夏っ
すまね…
七夏…
えへっ…
お兄ちゃんの
味だぁ


ギギッ
ギッ
んっ んぅ…っ
…はあっ
あ、お、おにいちゃ…
はいって…くぅっ
んはっ
は
はあ…♡



お兄ちゃあん…っ
大好きいっ
すごい…よっ
お兄ちゃ…んっ
いっぱい…
ナカに入って…
はあアッ
あ…は…っ
好き…
だいすき…ぃ
…あ…♡


ビクンッ
ん…あッ!
ビクッ
はぁっ
は…
ぬるっ
あ…♡


すっかり夕方だな
どっか買物して帰るか?
七夏?
……
──私、先に戻るね
え!?
お おい
七夏ー
七夏のバカ
バカ
いくら目をそむけた振りをしても


私とお兄ちゃんが
兄妹だという現実から
逃げられないのに…！！
あっ
七夏！
久しぶりっ
もう、いくら
連絡しても
家に居ないん
だもんー
双葉ちゃん…
あれ？
なんだか七夏
きれいになったね
…もしかして
前に言ってた
好きな人と
うまくいったの？
――うん
わ、やったぁ！
よかったね
七夏…


……七夏？
兄妹だからって
あきらめきれないよ
だって
こんなに
こんなに
大好きなのに
お兄ちゃん
ねえ
お兄ちゃん

お兄ちゃんも
私と同じ気持ちだと
思っていいんだよね…

………to be continued Chapter3

今回の『恋ニ吹ク風 2』は七夏視点で描いてみました。
話の流れは４巻のラストから想定してますが、七夏の原寝は３巻辺りが
色濃く出ております。それにしても可愛い七夏が描けません。まいった。
原作の七夏はそれはもう可愛くてすべてがウハウハなぐらいなんですよ。
雪が舞うシーンでそれがもうピークに。ああでもマラソンでへばってたりとか
してるとこもたまらなく可愛いんですよ。４巻でだいぶ大人びて幼さが抜け
たので、成長が嬉しくもあり寂しくもあり。要約すると七夏が可愛いんです。
アニメの七夏も素晴らしいです。アニメ OP 見た瞬間に惚れてました。
七夏の話ばっかりですね。でも耕四郎も可愛いんですよ。お似合いの兄妹ですね。
そんな可愛さを描きたかったのにまだまだ修行不足です。

原作の雰囲気が大好きなので、この本はアナログで黒白のみの原稿にしようと
思ってましたが、時間がとれずデータでの原稿になってしまいました。
紙に色を着けるのがやっとの白い本になってしまい、申し訳ございません。
しかも漫画にページを割いたものの肝心の仕上げに手をかけられず残念です。
ああ…七夏の髪のツヤも入れたかったなあ。とりあえず双葉の髪の斜線
だけはと思い入れちゃいました。双葉ちゃんいいね。いい親友だね。
４巻の「かなしくなるじゃんかー。ばかー」のところが大好き。

アニメの DVD５巻で最終話は見ましたが、原作の最終話はどうなるんでしょうか。
恋風は、兄と妹の恋愛の描写がとてもリアルで現実味があってクンクンで
七夏と耕四郎の行く先がどうなるのかとても楽しみです。
単行本派なので５巻発売が待ち遠しいです～。

『恋ニ吹ク風』は Chapter３に続きます。春レヴォで続刊を出したいなあ。
それでは、お読みいただきありがとうございました。

2004. 12 桜花すし

恋ニ吹ク風 2
発行：ぷりん横丁
発行日：2004年12月30日
印刷：大和印刷所

恋ニ吹ク風 2

こいによくかぜ 2

ぷりん横丁

